キャラクター名	プレイヤー名
萩原朔太郎	

ポジション	コート	**享年**	13
メインクラス	レクイエム	**暗示**	幸福
サブクラス	ステーシー	**寵愛点**	0

初期配置	花園
最大行動値	11

能力値	**クラス**	**修正**	**合計**
武装	3	0	3
変異	1	1	2
改造	0	0	0

記憶のカケラ	内容
鳥篭の鳥	貴方はこんな、閉塞感のある場所が嫌いだった。まるで飼われた鳥籠の鳥のようだった。外に出ることも許されず、人との交流だってまるでない。朝起きてから夜眠るまで、暗くて、狭い場所で過ごすだけ。することなんて何一つなかった。鳥のように飛び立つこともできず、ただそこで天を見上げることしかできなかった。
埋葬	あなたは土の中へ埋められていく。手足を包んでいく土が冷たく、やがて生暖かく、意識はあるのに、無情に土はかけられる。身動きもできず、やがて顔さえも。あなたは土の下へと。
物語	貴方は本を読むのが好きだった。貴方の手にあるそれは、手放せない大切な物で。この物語のような、冒険譚を読むのが好きで。多分、貴方は外の景色に憧れていたんだと思う。そう感じる。生前、それが出来たのかはわからないけれど。今なら、外には出られるだろうか。この物語の主人公みたいに、なれるだろうか。
諦め	貴方は諦めていた。生きることを。自由になることを。現状から逃れることを。長い時間をそこで過ごすうち、生き甲斐なんて失ってしまった。だって皆、自分を置いて行ってしまうから。こんな生に意味など見いだせなかった。無駄に足掻くより、希望を持つより、諦めた方が遥かに楽で簡単だったから。

未練

対象	種類	狂気点		発狂時ペナルティ
たからもの	依存	3	①②③④⑤	パーツとして所持。破壊で狂気点+1
新美南吉	独占	3	①②③④⑤	
織田作之助	友情	1	①②③④⑤	
北原白秋	嫌悪	0	①②③④⑤	
		1	①②③④⑤	
		1	①②③④⑤	

マニューバ

タイプ	損傷	名前	使用	タイミング	コスト	射程	効果
ポジション		看破		ダメージ	0	0-3	対象の「ラピッド」「ジャッジ」「ダメージ」マニューバ1つの効果を打ち消す
メインクラス		銃神		オート		自身	射撃攻撃マニューバの攻撃判定において、出目+1してもよい
メインクラス		子守唄		オート		自身	バトルパートで射撃攻撃マニューバの攻撃判定出目-1、コスト-1
サブクラス		失敗作		オート		自身	攻撃判定・切断判定の出目は全て+1される。ただし、バトルパートでの毎ターン終了時および戦闘終了時、あなたは任意のパーツを1つ損傷する。この損傷はコストとしては扱わない。
				オート			
頭		のうみそ		オート			2
頭		めだま		オート			1
頭		あご		アクション	2	0	肉弾攻撃 1
頭		けもみみ		オート			最大行動値+1、このパーツを行動判定で使用した際、大失敗してもこのパーツは損傷しない
				オート			
腕		こぶし		アクション	2	0	肉弾攻撃 1
腕		うで		ジャッジ	1	0	支援 1
腕		かた		アクション	4	自身	移動 1
腕		狙撃ライフル		アクション	1(2)	2-3	射撃攻撃1、攻撃判定の出目+1
腕		ショットガン		アクション	1(2)	0-1	射撃攻撃1+爆発、攻撃判定の出目+1
腕		アンデッドガン		アクション	2(3)	1-2	射撃攻撃1+爆発+全体攻撃
				オート			
胴		せぼね		アクション	1	自身	次カウントで使うマニューバ１つのコスト-1
胴		はらわた		オート			
胴		はらわた		オート			
		本		オート			
		冒険譚の小説		オート			孤独な少年が心の拠り所を求めて一人旅立つ物語。かつての友を探す物語。ごくごく普通の、よくある冒険譚の物語だ。けれど不思議とその内容に心を惹かれた。まるで自分を見ているようで。□□果たして生前の自分の人生は、この主人公のような人生だったのだろうか？
				オート			
脚		ほね		アクション	3	自身	移動 1
脚		ほね		アクション	3	自身	移動 1
脚		あし		ジャッジ	1	0	妨害 1
脚		しっぽ		オート			1